

# 宅通……本当にするのですか？

文 編集部 いなにわうどん

新入生のみなさん、合格おめでとうございます。

東京ドーム 55 個分の広大な面積を有する筑波大では、思い描いていた悠々自適なキャンパスライフ、豊かな友人、課題、課題、課題などがみなさんをお待ちしています。私からは宅通をする方に向けて、メリット、不自由な点、アドバイスなどをお届けできればと思います。

## 1 宅通

一般に、自宅から通学する生徒は「宅通」と呼ばれています。「一般に」などと書くことであたかも広辞苑掲載語のような扱いをしましたが、宅通という単語は筑波大生に特有の用語です\*1。

これは弊学の辺鄙な立地と特殊な住まい事情に端を発します。都市部の大学では想像も付かないかもしれませんが、筑波大学では、学生宿舎に居住する学生が 19.1%、アパートは 62.6% と実に 8 割以上の学生が大学周辺に居を構えています\*2。

勘の良い読者のみなさまであればお気づきでしょうが、この宅通の肩身、超狭いです。

## 2 宅通のデメリットは人間関係の問題に収斂する

大学選びの際、「通えるかどうか」の身体的な負担が議論されがちな傾向にありますが、実際に憂慮すべきは人間関係の構築だと思います。基本的に授業やサークル、交友関係などはつくば在住であることを前提としているため、正直なところ宅通がマイノリティである感覚は否めません。

### 2.1 コロナ禍の大学生活

今日のコロナ禍により、人間関係が希薄になりがちな時代であることも考慮する必要があります。

2020 年の新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、大学生活は従来からは考えられないほど一変しています。特に弊学は対面授業の実施には慎重な方で、1 年次の間では、オンライン（オンデマンド／同時双方向）を実施形態とする講義が 9 割以上を占めています。私は情報メディア創成学類に所属していますが、昨年度対面で行われた授業は「フレッシュマン・セミナー」「体育」「メディアアート・プログラミング\*3」の 3 科目のみでした。

\*1 Google で「宅通」と検索しても筑波大関連の情報しかヒットしないことからご理解いただけるかと思います。

\*2 <https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-lifesurvey/2017/undergrad.pdf>

\*3 体育は共通科目、メディアアート・プログラミングは芸術専門科目開講の授業であるため、実際に情報学群として開講された対面授業はフレッシュマン・セミナーのみでした。

宅通……本当にするのですか？

---

一見すると授業のオンライン化は宅通にやさしく、恩恵をもたらしているようにも思えますが、実際はそうとも限りません。オンライン授業は貴重な人間関係を築くタイミングをも奪い去ってしまったのです。この際、つくばに住んでいれば地理的近さと心理的距離の近さを結び付けてなんだかんだ仲良くなることも可能ですが、宅通であればなかなかそうも行かないのが現状です。

## 2.2 まだあるデメリット

### 起床と疲労

オンライン主体の現在でこそ感じる機会も少なくなりましたが、対面授業が復活すれば当然ながら毎朝起床して大学まで通学する必要があります。今年の coins では金曜 1 限から対面で体育があったようです。つらい

### 終電

朝も厳しいですが後ろにも時間的制約があります。大学生になれば、サークル等で打ち上げに行く機会も多いかと思いますが、宅通であれば終電の時間を気にしながらの行動が要求されます。秋葉原行きの終電はつくば 23:14 発（秋葉原 0:12 着）です。更に秋葉原から最寄り駅までの移動を考慮すると、少なくとも **22:42** 発には乗車する必要があります\*4。

### 空きコマをどう過ごすか

筑波大は 1 限（8:40～）から 6 限（～18:00）まで存在します。大学は高校とは異なり、全てのコマを埋める必要はありません\*5。したがって講義が連続することは稀であり、つくば住みの学生は空きコマに自宅に戻って仮眠を取るなどして過ごしています。その間宅通は……上手いこと時間を潰す必要があります。

### イベントには参加しにくい

これはサークルや委員会といった活動もそうですし、また突発的に生じるらーめん食べ行こ～といった機会も当然ながら逃す確率が増えます。TL に流れてくる遊び情報が目に入った際も、周囲の人間関係に惑わされずそっと Twitter を閉じるくらいの屈強なメンタルが要求されます。

## 2.3 宅通のメリット

宅通にも無論メリットはあります\*6。

---

\*42022 年 2 月現在の情報です。

\*5年間の履修上限は 45 単位で、大抵の科目は 1 時限×2 モジュールで 1 単位が取得できます。一年は 6 モジュールで構成されるため、 $45 \div (6\text{時限} \times 5\text{週} \times 6\text{モジュール} \div 2) = 0.5$  より一年の半数程度は空きコマとなる計算です。

\*6列挙した他に、経済的な負担が軽いといった指摘もありますが、これに関してはケース・バイ・ケースであると思われます。特につくばエクスプレスは運賃が高く、通学定期を購入すると 155,900 円 / 6 ヶ月と、学生宿舎に入居するのと変わらない程度の負担が想定されます。

## 衣食住の確保

実家に住み続ける限り、これまで通り衣食住が保証されるという点は非常に大きいです。自宅であれば炊事や洗濯はある程度ご両親に任せていることと思いますが、一人暮らしを始めれば全てを自分の裁量と責任で行う必要があります。家事のスキルがあれば良いのですが、高校まで全てを親に丸投げしてきた大学生は往々にして QOL が急降下します。

## 都内に出やすい

実家が都内、あるいは都内に近い場所に位置する場合は、都心へのアクセスの良さを引き続き享受することができます。つくばから都内に出るには交通費が高いため、ちょっと休日に秋葉原～といった外出は意外にも気後れするものです。

## 帰る場所がある

一人暮らしは意外に心細かったりもします。家族や地元の友人に頻繁に会える環境は極めて有利でしょう。

## 3 体験談：片道 80km の生活

ここからは、私の宅通体験談をお届けします。私は仮住まい用として春日舎に入居した上で、週 3—4 日をつくばで生活し、残りの週末等につくばから 78km 離れた神奈川県にある実家で過ごす「半宅通」の生活を 1 年間過ごしてきました\*7。

### 3.1 通学

80km と書くととてつもなく遠方のように感じます\*8。しかしながら最寄りの川崎駅から秋葉原駅までが 30 分程度、秋葉原—つくば間もつくばエクスプレス (TX) の快速を使えば 45 分ですので、乗車時間は想像されるほど長くはありません。自宅—最寄り駅、つくばセンター—キャンパスまでの移動を考慮しても、所要時間は 2 時間以内に収まります。

また、朝のラッシュ時を避ければ、TX は高速で比較的空いているため\*9、通学の行為自体を苦痛に感じることはそれほどありませんでした。大抵は一眠りした頃にはつくばに着いています。

### 3.2 億劫なつくば来訪

これは私の怠惰な性格も影響しているのかもしれませんが、サークル等の対面活動への参加頻度は周囲に比べて少なかったと感じています\*10。「敢えて数時間のために数千円の交通費を払って行くのな……」といった感情がどうしても先行してしまうからです。特に長期休みはその現象が顕著で、夏休みは 2 ヶ月程度つくばを訪れることはありませんでした。

\*7 すなわち週 1 回つくば ⇄ 自宅を往復しています。

\*8 川崎からほぼ同じ距離を南西に向かうと熱海に着きます。

\*9 東京—筑波間の移動には、高速バス「つくば号」を利用する手もあります。下り（東京行）のつくば号は運賃 820 円と安く、快適に移動できることから、時間に余裕がある際はこちらもお勧めです（下り運賃は 2022 年 3 月 31 日までのキャンペーン価格。2018 年 4 月 1 日より継続して行われてきたが、今後もキャンペーンが適用されるかは不明）。

\*10 現に、WORD 編集部にはこの記事を編集するために数カ月ぶりに訪れました。

## 4 宅通するか迷っているあなたへ

大学周辺に住む選択肢が存在するならば、間違いなくつくばに住むことをお勧めします。はじめての一人暮らしは不安かもしれませんが、それでも得られる経験は間違いなく大きいです。

宅通しか選べないという方も、もう一度検討してみてください。前述の通り、半分宅通・半分つくばという選択肢もあります。宿舎に住めば、年間24万円＋生活費とアルバイトで賄える範囲ですので、それほど経済的負担も大きくはないはずです。

### 4.1 宅通を決意したあなたへ

本記事を受けてもなお、覚悟を持って宅通すると決意された方、どうか理想の生活を掴み取れるようにがんばってください。自分の世界に没頭して趣味に傾倒するのも素敵ですし、仲の良い友人のアパートに転がり込むという手もあります。

自転車は必ず買しましょう。授業は対面／オンラインを考慮しつつ、上手く取りましょう。サークルは緩めのものにいくつか所属して、コミュニティを築けるように心掛けるとベストです。Twitterは**適度**に活用しましょう。

未筆ながら、みなさんが豊かな大学生活を送れることを心より願っています。ようこそ、筑波大学へ！